




整理番号 K-0083 	基板端子 PB-T20A02C	承認	審査	作成
				周勇 2016. 11. 14

1、一般事項

- 1.1適用範囲 本仕様書は、基板端子PB-T20A02C-Sの定格及び性能についてを適用する
- 1.2使用・保存温度範囲 -30℃～90℃（氷結しないこと）
- 1.3使用・保存湿度範囲 85%RH以下（結露しないこと）
- 1.4接続線ネジ、締付トルク範囲 0.8N・m-1.2N・m（黄銅M4 単体十字ねじ使用の場合）
- 1.5標準試験条件 常温（5～35℃）、常湿（45～85%RH）
常気圧（86～106kPa）
但し、判定に疑義を生じる場合 20±2℃、60～70%RH、
86～106kPaにて行う

2、外観・構造： 外形図面による

3、使用部材： 外形図面による

4、表面処理： 外形図面による

5、規格・定格：20A

6、温度上昇

定格電流20Aを連続して通電した時の温度上昇値は、30℃を超えないこと
しかし、使用電線は2mm²以上とする

7、耐候性


No.	項目	条件	判定標準
7.1	耐寒性	-40℃恒温槽内に、2時間放置する（必ず水滴拭うこと）	異常がないこと
7.2	耐熱性	120℃恒温槽内に2時間放置する。	
7.3	耐湿性	40℃、95%RH恒温恒湿槽内に、96時間放置する。（必ず水滴拭うこと）	発錆等外観上の不具合が無いこと

8、半田

8.1	半田耐熱性	電気半田鍍	半田槽	外観の変形等、異常のないこと
		390±10℃	260±5℃	
5±0.5秒間	10±1秒間			
8.2	半田付け性	半田温度：255±5℃ 浸漬時間：3±1秒間 (フラックス浸漬 常温5～10秒間)		浸漬した部分の75%以上が半田で覆われていること

9、注意項目

本品に酸アルカリ等の付着は、避けてください
本品は、オゾン層破壊物質を使用しておりません。
ハンダ付け作業時、60W以下のハンダコテにて、印加時間7秒以内を推奨します
ハンダ付け作業時、端子部に過度の荷重を加えないでください

				整理番号
00	新版	2016. 11. 14	周勇	K-0083 
記号	来歴	日付	氏名	